

G o k a i

2025年 第77号
令和7年4月24日発行

おみたま市議会だより



玉里学園義務教育学校



小川南中学校



小川北義務教育学校



美野里中学校

Contents 第1回定例会

審議結果一覧	P 5-7
常任委員会 Q&A	P 8
第1回臨時会	P 9
代表・一般質問	P 10-17
プレゼントクイズ	P 18
活動報告	P 19

Topics 特集

令和7年度予算 “過去最大”
議会はどう見る？ …… P 2

祝 卒業式



令和7年度一般会計予算

過去最大

264億円を審査 議会はどう見る？



過去最大の要因は？

主な要因として

1. ふるさと納税寄附金増額見込によるふるさと応援基金費の増額
(前年比3億円 増)
 2. 制度改正による児童手当経費の増額
(前年比2億7千万円 増)
 3. 給与ベースアップなどによる人件費の増額
(前年比1億9千万円 増)
 4. 防災行政無線の更新による増額
(前年比1億1千万円 増)
- などが挙げられます。

貯金の状況は？

貯金(基金)は、人件費の増額や廃止施設等の解体に使われる予定のため、減少していくことが予想されますが、ふるさと納税寄附金による基金残高は増加を見込んでいます。

借金の状況は？

学校施設改修などのため約7億8千万円を借入れる予定です。今後は学校建設費用の借入が落ち着き、借金(市債)の残高は減少傾向になりますが、新たな事業を行う場合、借金(市債)は変動します。

予算特別委員会を設置

令和7年度一般会計予算

総額 264億1,000万円
(前年度比 +23億円)

主要な事業と予算額

学校給食費の無償化	1億3,318万円
奨学金返還支援	219万円
四季の里広場遊具整備	1,915万円
定額タクシー導入に向けた実証事業	360万円
百里飛行場前エリアの整備(実施計画策定)	6,985万円
羽鳥駅前エリアの整備(基本設計着手)	3,754万円
サイクルステーションの整備(そ・ら・ら)	7,348万円
高規格救急自動車更新事業	4,540万円
子どもの居場所(教育支援センター)整備	4,994万円

予算の詳細はこちら 

予算特別委員会

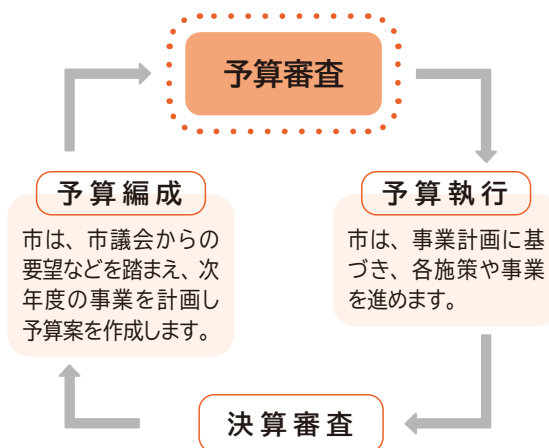


次年度の当初予算を審議するために、議長を除く全議員が委員となり設置されるのが「予算特別委員会」です。

予算特別委員会では、「市民の税金がどのようなことに使われるのか」「この事業で期待される効果は」「この経費は必要なのか」など

様々な観点から質疑が行われ、慎重に予算をチェックします。

委員会での質疑応答の一部をご紹介します。



▲予算に関する一連の流れ

継続

移住定住促進住宅取得助成金

1,920万円 (増減率 -2.5%)

議員

Q

住宅を取得する方に対する助成制度の詳細を伺う。

市担当課

A

住宅取得に対する助成金は2種類ある。

「若年世帯等住宅取得助成金」は、県外転入世帯に1件あたり40万円、県内転入・市内転居世帯に1件あたり10万円を支給する。また、市外から転入された助成対象者に18歳未満のお子さんがある場合は、子ども1人あたり5万円を加算して支給する。

「わくわく茨城移住支援金」は、助成要件を満たす首都圏からの転入世帯に1件あたり100万円、18歳未満のお子さんがある場合は、子ども1人あたり100万円を加算して支給する。



継続

消防団員訓練経費

152 万円（増減率 -26.4%）

議員

Q

操法大会について、積極的に参加を求めるものか、もしくは見直しを図っていくのか、現時点での消防本部の方針を伺う。

市担当課

A

全国的に消防団員数は減少傾向にあり、操法大会に伴う訓練のあり方が、問題として提起され、県も訓練回数の減、操法大会の簡素化について取り組んでいる。当市においても、出場団数を減らし、操法大会も隔年開催にしていこう。

▶ 操法大会の様子



新規

小川支所エレベーター設置工事

1 億 3,938 万円（増減率 皆増）

議員

Q

どこにどのように設置するのか伺う。また、財源はどこから確保するのか。

市担当課

A

出納室（正面玄関から入って左奥手）付近に設置し、1 階から 3 階まで行き来可能とする。また、3 階の屋上部には、新たに通路を整備する。財源としては、地方債（庁舎改修整備事業債）を活用する。



拡充

小美玉市民の日実行委員会交付金

660 万円（増減率 +725%）

議員

Q

市制 20 周年記念事業として、昨年の 80 万円から増額となったと考えるが、具体的な内容を伺う。

市担当課

A

市制施行 20 周年を盛大に祝うため、記念式典、著名人による講演等のアトラクション、舞台映像システムの使用、記念パンフレットやノベルティグッズの作成等を行う。詳細は市民参加による実行委員会で検討していく。

▶ 市民の日（令和 6 年度）



拡充

不妊治療費補助金

1,100 万円（増減率 +83.3%）

議員

Q

不妊治療費補助金の具体的な拡充内容を伺う。

市担当課

A

不妊治療には、一般不妊治療（タイミング法や人工授精）と生殖補助治療（体外受精や顕微受精）がある。そのうち、生殖補助医療に係る補助限度額を 100,000 円から 200,000 円に拡充するもの。



▲質疑一覧はこちら

👉 審議結果一覧は次のページ以降へ

議案 番号	案 件 名	内 容	付託 委員会	審議 結果
■条例（22件）				
3	新まちづくり構想実施計画策定委員会設置 条例の制定	新まちづくり構想実施計画策定に伴い、附属機関で ある委員会の設置に関し、必要な事項を定めるもの	産業 建設	原案 可決
4	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用 弁償に関する条例の一部改正	結婚相談員の廃止に伴い、所要の改正を行うもの	総務	原案 可決
5	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用 弁償に関する条例の一部改正	市内義務教育学校において、学校評議員を学校運営 協議会委員に移行したことに伴い、特別職の名称を 改めるため、改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
6	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う 関係条例の整理に関する条例	刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、 関係条例について所要の改正を行うもの	総務	原案 可決
7	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に 関する条例の一部改正	行政手続における特定の個人を識別するための番号の 利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を 行うもの	総務	原案 可決
8	職員の給与に関する条例等の一部改正	一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に 伴い、所要の改正を行うもの	総務	原案 可決
9	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	大規模災害発生時等における災害応急対策等に派遣す る職員に対し、特殊勤務手当の支給をするに伴い、所 要の改正を行うもの	総務	原案 可決
10	基金条例の一部改正	株式会社タイヨーが利用客からレジ袋代として集めた 募金を市町村へ寄付する事業の終了に伴い、タイヨー 環境整備基金を廃止するもの	総務	原案 可決
11	土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正	茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する 条例の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	総務	原案 可決
12	介護保険条例の一部改正	配食サービス事業について、保健福祉事業に位置付け て事業を継続することに伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
13	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に 関する基準等を定める条例の一部改正	介護保険法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
14	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する 基準を定める条例の一部改正	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正 する内閣府令の施行に伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
15	美野里シビック・ガーデン条例の一部改正	老朽化等によりパーペキュール施設を廃止することに 伴い、所要の改正を行うもの	産業 建設	原案 可決
16	手数料条例の一部改正	宅地造成等規制法の改正に伴い、所要の改正を行うもの	産業 建設	原案 可決
17	市営住宅管理条例の一部改正	民法の改正に伴い、所要の改正を行うもの	産業 建設	原案 可決
18	布設工事監督者の配置基準及び資格基準並び に水道技術管理者の資格基準に関する条例の 一部改正	建設業法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行う もの	産業 建設	原案 可決
19	任期付市費負担教職員の採用、給与及び勤務 条件等の特例に関する条例の一部改正	一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に 伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
20	公民館条例の一部改正	小川公民館の閉館に伴い、所要の改正を行うもの	文教 福祉	原案 可決
21	美野里地域食材供給施設条例の廃止	美野里地域食材供給施設を教育支援センター等に転用 することに伴い、廃止するもの	産業 建設	原案 可決
22	旅館業を目的とした建築の規制に関する条例 及び茨城空港周辺におけるラブホテルの建築 等規制条例の廃止	旅館業法等の適正運用により制限すべき特定の建築物 等に対する規制が有効に機能するものと判断できるこ とから、関係条例を廃止するもの	産業 建設	原案 可決
23	旧小川小跡地周辺地域再整備検討委員会設置 条例の廃止	旧小川小跡地周辺地域再整備検討委員会の設置目的が 達成されたことから、本委員会を廃止するため、条例 を廃止するもの	文教 福祉	原案 可決
24	旧橘小跡地整備検討委員会設置条例の廃止	旧橘小跡地整備検討委員会の設置目的が達成されたこ とから、本委員会を廃止するため、条例を廃止するもの	文教 福祉	原案 可決

議案 番号	案 件 名	内 容		付託 委員会	審議 結果
■補正予算（9件）					
25	一般会計補正予算（第9号）	[補正額] [補正後額]	1億3,921万2千円 264億4,946万5千円	各委員会	原案 可決
26	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	[補正額] [補正後額]	△610万8千円 53億9,033万5千円	文教 福祉	原案 可決
27	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）	[補正額] [補正後額]	△639万6千円 7億2,808万6千円	文教 福祉	原案 可決
28	戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] [補正後額]	3万2千円 4,683万4千円	産業 建設	原案 可決
29	介護保険特別会計補正予算（第3号）	【保険事業】 [補正額] 1億6,047万3千円 【介護サービス】 [補正額] 46万3千円	[補正後額] 42億7,595万円 [補正後額] 975万4千円	文教 福祉	原案 可決
30	水道事業会計補正予算（第4号）	【収益的收入及び支出】 支出[補正額] 127万1千円 【資本的收入及び支出】 収入[補正額] △7,059万6千円 支出[補正額] △1億129万9千円	[補正後額] 8億7,254万1千円 [補正後額] 4億1,580万3千円 [補正後額] 9億2,266万3千円	産業 建設	原案 可決
31	下水道事業会計補正予算（第4号）	【収益的收入及び支出】 収入[補正額] 323万6千円 支出[補正額] △1,064万6千円 【資本的收入及び支出】 収入[補正額] △1億3,876万円 支出[補正額] △2億5,002万8千円	[補正後額] 15億8,651万4千円 [補正後額] 15億1,578万1千円 [補正後額] 11億8,972万3千円 [補正後額] 15億5,391万8千円	産業 建設	原案 可決
42	一般会計補正予算（第10号）	[補正額] [補正後額]	2,869万5千円 264億7,816万円	—	原案 可決
43	霊園事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] [補正後額]	△293万5千円 1,289万4千円	—	原案 可決
■当初予算（4件）					
35	戸別浄化槽事業特別会計予算	予算額 2,965万2千円		予算 特別	原案 可決
36	霊園事業特別会計予算	予算額 1,513万1千円		予算 特別	原案 可決
38	水道事業会計予算	【収益的收入及び支出】 収入額 10億4,155万2千円 【資本的收入及び支出】 収入額 5億6,957万3千円	支出額 9億3,747万4千円 支出額 10億3,310万5千円	予算 特別	原案 可決
39	下水道事業会計予算	【収益的收入及び支出】 収入額 15億8,827万4千円 【資本的收入及び支出】 収入額 15億2,242万2千円	支出額 15億6,202万3千円 支出額 20億1,267万2千円	予算 特別	原案 可決
■その他（2件）					
40	市道路線の認定について	開発による宅地分譲に伴い造成された道路を市道羽鳥1663号線及び市道羽鳥1664号線として認定するもの		産業 建設	原案 可決
41	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の増加に伴い、規約の変更を行うもの		総務	原案 可決

議案番号	案 件 名	内 容	付託委員会	審議結果
■人事案件（2件）				
44	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	委員の欠員に伴い、新たに小島健一氏の選任について同意を求めるもの	—	原案同意
45	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	委員の任期満了に伴い、新たに沼田治氏外23名の選任について同意を求めるもの	—	原案同意

■諮問（1件）

1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	委員の欠員に伴い、新たに羽鳥親夫氏を推薦するもの	—	原案適任
---	--------------------------	--------------------------	---	------

■請願（1件）

1	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書	請願者：脳脊髄液減少（漏出）症ourWish 代表 篠原 克子 紹介議員：鬼田 岳哉、村田 春樹、香取 憲一	文教福祉	採択
---	---	---	------	----

■発議（6件）

1	市議会会議規則の一部改正	地方議会に係る手続きのオンライン化に対応するため、所要の改正を行うもの	—	原案可決
2	市議会委員会条例の一部改正	オンラインによる委員会の開催を可能とするため、所要の改正を行うもの	—	原案可決
3	市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	—	原案可決
4	市議会議員の政治倫理に関する条例の一部改正	地方自治法の一部改正により議員個人と地方公共団体との請負制限が緩和されたことに伴い、所要の改正を行うもの	—	原案可決
5	市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	議員の請負状況の透明性を確保するため、必要な事項を定めるもの	—	原案可決
6	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善に関する意見書について	下記事項を要請する意見書を国及び関係機関に提出するもの ・厚労省には国の研究機関で難治性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をし、治療体制を整えること ・難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加すること ・茨城県内に専門医のいる拠点となる病院を一所確保すること	—	原案可決

【賛否が分かれた議案等】（5件）

※議長は採決に参加しません

No.	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	付託委員会	審議結果
		鬼田 岳哉	宮内 勇一	戸田 大我	内田 和彦	山崎 晴生	真家 功	香取 憲一	長津 智之	島田 清一郎	鈴木 俊一	村田 春樹	石井 旭	谷仲 和雄	長島 幸男	岩本 好夫	福島 ヤヨヒ	大槻 良明	田村 昌男	市村 文男	荒川 一秀		
32	一般会計予算	予算額 264億1,000万円																				予算特別	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	
33	国民健康保険特別会計予算	予算額 52億7,463万6千円																				予算特別	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	
34	後期高齢者医療保険特別会計予算	予算額 7億4,894万1千円																				予算特別	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	
37	介護保険特別会計予算	保険事業予算額 39億786万7千円 介護サービス予算額 931万3千円																				予算特別	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	
1	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の陳情書	陳情者：茨城県労働組合総連合 議長 鈴木 貴之																				産業建設	不採択
		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	○	●	●	欠	●	

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。第1回定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

総務

(委員) 津家川 崎田
◎長 真荒山 戸鬼
◎副 真荒山 戸鬼

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

【議案第4号】

問 石岡地方結婚相談所運営協議会において、石岡市と小美玉市の結婚相談員を委嘱することにより、本市の結婚相談員を廃止することのことが、廃止に至る経緯について詳細を伺う。

答 県ではAIによるマッチングについて進めているなか、市の結婚相談事業に対する登録者数が減少傾向にあり、新たな出会いを創出することが難しい状況であった。今後は、県や他の自治体など広域的に出会いの場の創出をして事業を進めていきたい。

◆一般会計補正予算

【議案第25号】

問 地方交付税について12月に質問した際は令和5年度と同額見込みと伺ったが、約3億以上の上振れがある理由を伺う。

答 国の追加交付、普通交付税の再算定で、内容は、物価高騰や人件費等の上昇などの要因を踏まえ、臨時経済対策費の算定が増額となった。



▲ 3月12日

産業建設

(委員) 田島 村本 取
◎村 福市 田岩 香
◎副 福市 田岩 香

◆美野里シビック・ガーデン条例の一部改正

【議案第15号】

問 シビック・ガーデンは借地となっているが、廃止するパーベキュー施設の部分の土地を返却することは可能か。

答 一部だけの返却は難しい状況である。
※パーベキュー施設の土地には駐車場も含まれているため

◆一般会計補正予算

【議案第25号】

問 水田活用事業補助金の1500万円の減額の詳細を伺う。

答 減額の理由は、今年の米の価格高騰により、飼料用米から主食用米へ転換したことによると思われる。

※主食用米は補助金交付対象作物では無いため、水田活用事業補助金が減額となった。

◆下水道事業会計補正予算

【議案第31号】

問 有形固定資産除却とは、具体的に何を指すか。

答 主なものは、公共下水道の遠隔監視装置やマンホールポンプなどである。



▲ 3月13日

文教福祉

(委員) 井田 槻仲 木田内
◎石 島 大谷 鈴内 宮
◎副 石 島 大谷 鈴内 宮

◆任期付市費負担教職員の採用、給与及び勤務条件等の特例に関する条例の一部改正

【議案第19号】

問 市費負担教職員の採用数を伺う。

答 令和6年度は10名（教諭2名・講師8名）

◆一般会計補正予算

【議案第25号】

問 公立放課後児童クラブの定員と各学校の申込状況を伺う。

答 令和7年度は483名の定員に対し531名の申込があった。

問 四季文化館施設使用料の減額理由を伺う。

答 自主事業や市内学校等が主催する行事が多かったため、施設使用料が減額になっている。

◆介護保険特別会計補正予算

【議案第29号】

問 介護認定審査会の開催状況を伺う。

答 審査会は、3つの合議体があり、それぞれ月2回開催している。



▲ 3月14日

小学校改修工事や支援給付金など補正予算を可決

第1回臨時会

令和7年1月29日に第1回臨時会が開催され、市長より補正予算1件、工事請負契約に関する議案1件の計2議案が上程されました。ここでは、一般会計補正予算の主な内容を紹介します。

納場小学校体育館長寿命化改修工事

納場小学校体育館の長寿命化改修、空調設置工事、トイレ工事、自家発電装置設置を行うため、3億4,507万円を追加補正するもの。



▲納場小学校体育館（現在の様子）

議員

Q

体育館に空調設備が設置されている学校は市内にいくつあるか。

市担当課

A

現在は、美野里中学校の1校のみである。

羽鳥小学校特別支援学級教室改修工事

特別支援学級が7クラスから9クラスへ増加することに伴い、教室が不足することから、2階の2教室を可動間仕切りで分割する工事を実施するため、約1,879万9千円を補正するもの。



▲羽鳥小学校教室（現在の様子）

価格高騰重点支援給付金

低所得者支援を補足する給付として、住民税非課税世帯に対して、3万円と子ども1人当たり2万円を給付するもの。給付金は国庫補助金を活用し、1億6,854万4千円の追加補正となる。

令和7年 第1回臨時会 審議結果等一覧（全2件）

議案番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
------	-----	----	-------	------

■補正予算（1件）

1	一般会計補正予算（第8号）	[補正額] 6億229万6千円 [補正後額] 263億1,025万3千円	—	原案可決
---	---------------	---	---	------

■その他（1件）

2	工事請負契約の変更契約の締結について	旧小川小学校解体工事において、解体処分量の増加に伴い、517万円を増額変更するもの。	—	原案可決
---	--------------------	--	---	------

市政を問う

3会派と12名の議員が質問



◆創生小美玉……………P10

(1) 茨城空港を中心とした交流人口の創出を
その他の質問 6点

◆真政会……………P11

(1) 市近隣に出生できる病院がないが見解を伺う
(2) 子どもの居場所整備は
(3) 国際性豊かな人材育成

◆令和会……………P11

(1) そ・ら・らの指定管理移行へ期待する
(2) 公共ホールの今後の運営
(3) 消防署の統合再編

◆村田 春樹 議員……………P12

(1) 不妊検査・不妊治療費補助対象年齢の緩和
(2) 通学路の安全確保

◆真家 功 議員……………P12

(1) 台湾との交流事業をどのように進めていくか
(2) 高齢者支援について

◆田村 昌男 議員……………P13

(1) 補聴器購入助成金の導入を
(2) ため池・河川の整備

◆宮内 勇二 議員……………P13

(1) 八幡池周辺の今後のビジョン
(2) 農業サポーター制度の導入

◆山崎 晴生 議員……………P14

(1) 防災減災意識の醸成と広域防災訓練の実施を
(2) 認知症施策の現状

◆長津 智之 議員……………P14

(1) 誘致企業「朝日航洋」新拠点の立地について

◆谷仲 和雄 議員……………P15

(1) 地域移行期における学校部活動について
(2) 消防行政について

◆内田 和彦 議員……………P15

(1) 災害被害を最小限に災害関連死ゼロを目指す
(2) 円滑な健康診断実施

◆石井 旭 議員……………P16

(1) 地域おこし協力隊員の募集採用状況は

◆戸田 大我 議員……………P17

(1) 子どもの遊び場（屋内を含め）の整備を
(2) 救急医療の体制強化を
その他の質問 1点

◆鬼田 岳哉 議員……………P17

(1) 八潮市の下水道管陥没事故を受けて
(2) 男女共同参画と地方創生 2.0

◆福島 ヤヨヒ 議員……………P17

(1) 学校給食費無償化の安定的継続を
(2) 市の担うべき交通手段は
(3) 赤ちゃん全てに祝い金を

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。

一般質問とは…市政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、市政をより良い方向へ導くものです。



しまだ せいしろう
島田 清一郎

茨城空港を中心とした交流人口の創出を

そうせいおみたま
創生小美玉



録画映像

答弁 新まちづくり構想を核に事業を推進する

- 問** 茨城空港周辺の宿泊企業誘致調査（☑）結果に関して伺う。
- 答** 市長 周辺地域を訪問する観光客やアウトドア需要などに可能性があると判明した。ターゲットを絞り、民間宿泊施設の誘致活動を展開していく。
- 問** 「茨城空港のあり方検討会（☑）」における市の考えは如何に。
- 答** 市長 新まちづくり構想の交流拠点等と空港の連携を強化し、一層の地域振興が図れるよう、県に対し、より緊密な協力体制の構築を要請していく。
- 問** 空港の定期便拡大を捉えた人流創出の方策は。
- 答** 市長 新まちづくり構想の百里飛行場拠点や空のえき「そ・ら・ら」拡張の早期実現を目指しながら、令和7年度には、空のえき「そ・ら・ら」へサイクルステーションを建設し人流創出を図る。
- 問** 新まちづくり構想の百里・羽鳥の拠点整備の進捗は。
- 答** 市長 令和7年度において新たに、本案件を所管する「特定プロジェクト推進課」を設置し、一層の事業推進を図る。具体的に百里は実施計画の策定、羽鳥は基本設計に着手する。
- 問** 空のえき「そ・ら・ら」の運営に関して伺う。
- 答** 市長 令和6年度に市場調査を実施し、課題等の洗い出しを行った。令和7年度は、指定管理者の募集を行い、令和8年度中の指定管理者移行を目指し、準備を進めていく。
- ◎その他の質問
- ・令和7年度予算の核となる事業及び事業の取捨選択・効率化
 - ・台湾淡水区との国際交流事業の今後の展開
 - ・小中学校の給食無償化事業の継続に向けて
 - ・スポーツ振興の核となる競技
 - ・市長所信表明における4つの中長期ビジョンの現在地
 - ・農産物ブランド化の進展

☑ 宿泊企業誘致調査…空港アクセス線沿道へのホテル誘致に関し、基礎的情報を調べるもの

☑ 茨城空港のあり方検討会…空港の役割や将来ビジョンなどあり方を検討する※小美玉市長も委員となっている



すずき しゅんいち
鈴木 俊一

市近隣に出産できる病院がないが見解を伺う

しんせいがい
眞政会



録画映像

答弁 県が責任を持って周産期医療を提供していく



▲美野里地域食材供給施設

答 市長 子どもの居場所整備について、美野里地域食材供給施設

問 子どもの居場所整備の具体的な内容について伺う。

子どもの居場所整備は

答 市長 本市が含まれる水戸保健医療圏の病院再編に向けて、県が責任をもって周産期医療を提供していく方針が示されていることから、広域での医療体制を基本に、市民が安心して必要な医療を受けられることができる体制づくりを目指す。

問 小美玉市周辺では子どもを産める医療機関がない。周産期医療について市の見解を伺う。

設(☑)を行政施設として再整備するものである。不登校児生徒の支援のほか、経済困窮世帯に対する学習支援、被虐待児などに対する相談支援の機能を有する施設として整備していく。

問 次代を担う子どもたちにとって国際性豊かな人材育成は必要不可欠だと考えるが見解を伺う。

答 市長 全ての外国語の授業で外国語指導助手が関われるように2名増員する。また、来年度、中学校の外国語の授業で台湾の中学生とのオンラインでの交流を予定している。台湾の中学生との交流に関しては、教育旅行で本年4月に本市へ訪問予定で、その際、本市の中学生との交流機会を設ける。

☐ 美野里地域食材供給施設…みの〜れ敷地内にあるレストラン跡地 ※旧キャトル・セゾン



かとり けんいち
香取 憲一

そ・ら・らの指定管理移行へ期待する

れいわかい
令和会



録画映像

答弁 民間活力を最大限に活かした経営構築を目指す

問 公共ホールの今後の運営のかかる3つの公共ホールの統廃合の見解は。

公共ホールの今後の運営



▲空のえきそ・ら・ら

答 市長 指定管理においてレストラン経営もお願いする予定であり、先行して働きかけを行っている。

再質 核となるレストランについてはどうなるのか。

答 市長 令和7年度に指定管理者の募集、令和8年度に制度移行を目指す。民間活力を最大限活かして新たな交流拠点となるような経営体制の構築を目指すしていく。

問 そららの指定管理者(☑)への移行及び拡張計画について伺う。

答 市長 当面は現状施設を活用するが、将来的に施設維持に係る財政負担を考慮した上で、今後の施設の在り方について様々なご意見を承りながら検討を進めていく。

問 消防本部の借地解消と消防職員の現場での稼働率向上を目指し、消防署の統合再編への見解は。

答 市長 統合再編により火災・救急の現場までの距離等の弊害も生じ、新しい庁舎建設等課題も多いが、一つ一つ丁寧な慎重に検討して地域の安全を最優先に考え、最適な消防体制の構築に努めていく。

会派要望 総括して「将来的に避けて通れない問題や課題」に対し、持続的な行政運営を目指して大局的見地を持って決断をしていきたい。

☐ 指定管理者…地方公共団体の施設を代行して包括的に管理する団体のこと。



不妊検査・不妊治療費補助対象年齢の緩和

むらた はるき
村田 春樹

録画映像

答弁 令和7年度より対象年齢を43歳まで引き上げる

問

羽鳥地内のケヤキ通り、イチヨウ通り、

通学路の
安全確保

通学路の安全確保について、羽鳥地内のケヤキ通り、イチヨウ通り、

答

福祉部長 現代における初婚年齢の上昇、いわゆる晩婚化の進行により出産年齢も上昇している。このことから、令和7年度より一般不妊治療の助成対象年齢を43歳未満とする予定である。

問

不妊治療費用は保険適用となつたが、依然として高額な治療が多い。不妊検査に係る各補助事業の増額を提案する。

答

福祉部長 現代における初婚年齢の上昇、いわゆる晩婚化の進行により出産年齢も上昇している。このことから、令和7年度より一般不妊治療の助成対象年齢を43歳未満とする予定である。

問

不妊検査・一般不妊治療補助事業における補助対象者は35歳未満であり、他市町村と比べると後れを取っている。対象年齢の緩和を提案する。

問

羽鳥地内のケヤキ通り、イチヨウ通り、

安全確保

通学路の安全確保について、羽鳥地内のケヤキ通り、イチヨウ通り、

答

都市建設部長 現在、街路樹伐採は本年度も実施し今後も計画的に除却を進める。インパクトボラードの設置については、交通安全関係機関と協議、調整を行い、ボラードの設置に向けて進めていく。

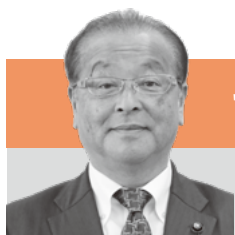
問

ケヤキ通りの自転車と歩行者道の安全性について問う。

答

都市建設部長 現在、街路樹伐採は本年度も実施し今後も計画的に除却を進める。インパクトボラードの設置については、交通安全関係機関と協議、調整を行い、ボラードの設置に向けて進めていく。

□ インパクトボラード…車の衝突・衝撃を受けとめ、人や建物から車両を守る棒状のポール



台湾との交流事業をどのように進めていくか

まいえ いさお
真家 功

録画映像

答弁 プロジェクトチームを立ち上げ交流促進に努める

問

台湾新北市淡水区との国際交流について、行政同士の交流にとどまらず、市民が参加する交流事業や中学生同士の英語でのオンライン交流などが重要であると考えているが、今後予定している事業を伺う。また、笠間市のように長期的・計画的な交流事業が重要と考えるが、今後の活動計画について市の考えを伺う。

答

副市長 令和7年度には、市民参加型の交流ツアーや淡水国民中学との対面・オンライン交流を計画している。活動計画については、庁内にプロジェクトチームを立ち上げ、5か年の交流事業計画を策定し事業を進めていく。

要望

本年4月には「淡水国民中学が、本市を訪れる。ぜひこの機会にさらなる交流促進に努めていただきたい。議会としても全面的にバックアップしていく決意である。」

問

認知症支援について市で現在行っている

高齢者支援
について

認知症支援について市で現在行っている

答

福祉部長 認知症支援については、認知症への理解促進として、市民に対する認知症予防教室や認知症力フエのほか、安心して暮らせる地域づくりとして、認知症チームオレンジ（☑）の立ち上げ支援などを実施している。介護人材の確保については、市内の関係事業所との情報共有と連携体制を図るとともに、介護資格の研修、若者等への介護職に対する魅力発信など、新たな人材確保の方策を進めるとともに、様々なアプローチにより、介護業種への理解とイメージ転換の促進に取組んでいく。

◎その他の質問

・障がい者、障がい児支援について（親亡き後の支援等）

・医療的ケア児支援について（ガイドライン策定の取組状況等）

□ チームオレンジ…認知症の方やその家族の生活支援ニーズと認知症サポーターをつなぐ仕組み



補聴器購入助成金の導入を

たむら まさお
田村 昌男



録画映像

答弁 効果を検証し、導入に向けて検討していく



▲補聴器（イメージ）

問

障害者手帳を持たない軽度難聴の高齢者に対する補聴器購入助成について、県内では既に10市町村が実施している。小美玉市も助成すべきと思うが、見解を伺う。

答

福祉部長 補聴器は適切に使用することで難聴を補正する効果があると認識している。高齢者に対する補聴器購入助成制度の導入は、新たな財源確保が必要となることから、実施自治体の導入効果を検証し、導入に向けて継続的に検討していく。

問

助成金に関しては最低でも5〜7万円ぐらいの助成をすべきと思うが、市長の見解を伺う。

答

市長 本市が目指す「高齢者の皆さんが生き生きと暮らせる地域づくり」に資する取組の一つであると考えているため、前向きに取組んでい

く。助成金額は議員が提案した金額に近づけるよう考えていく。

ため池・河川の整備

問

市内のため池、河川の整備について、令和2年3月の定例会で一般質問してから5年になる。5年前の答弁は「努力します」「検討します」であったが、5年かけてどれだけ検討して、努力されたか、その結果をお尋ねする。

答

都市建設部長 ため池整備は、防災重点ため池整備事業として年次計画により整備を進めており、「劣化状況評価」で改修が必要となった、羽刈の遠州池、中延の新池、飯前の東池の3箇所を順次改修する予定。河川の整備は、令和3年度は梶無川で部分的な除草を、令和4年度は花野井川、黒川、小曾納川、沢目川、十間川、鎌田川において、部分的に柵板護岸の補修を、令和5年度は大雨被害を受けた河川水路の法面・排水機能等の復旧を44箇所で実施した。今後も課題解消に向けて積極的に取組んでいく。



八幡池周辺の今後のビジョン

みやうち ゆうじ
宮内 勇二



録画映像

答弁 改めて地域ニーズを把握し利活用を検討していく

問

八幡池周辺の現状と課題、今後のビジョンについて市長に問う。



▲先後公園（八幡池周辺）

答

市長 八幡池は過去、毎年除草管理を実施している。周辺整備は平成24年に中断し、現在も事業は凍結している状況である。課題としては整備にあたって国の交付金を活用しているため当初計画からの用途変更または事業本来の目的を達成しない場合における当該交付金の取扱いが挙げられる。都市計画、公園として位置付けられているが、基本構想策定から15年以上経過し、社会情勢も大きく変化している。市政運営においては約10haの公

問

有財産の有効活用が重要であり、八幡池の利活用について、改めて地域ニーズの把握、自然環境や生態系への配慮を踏まえ、民間や県、関係機関と連携しながら検討を進める。

農業サポーター制度の導入

問

農業体験の現状と課題、農業サポーター制度（☑）について問う。

答

産業経済部長 市ではシビック・ガーデンを設置し、収穫祭などを開催しているが、利用者数や区画の減少が課題となっている。今後、利用率向上のため周知方法の工夫を進める。また、農業サポーター制度の導入については、関係機関とその必要性や役割を協議する。

要望

農業体験システムのさらなる強化と農業サポーター制度の導入を強く要望する。

☑ 農業サポーター制度…野菜づくりを学びたいなど考えている人がサポーター登録し、「人手が不足している」「農業に理解を持ってほしい」という農家の農作業をボランティアで手伝う仕組み



防災減災意識の醸成と広域防災訓練の実施を

やまざき はるお
山崎 晴生



録画映像

答弁 県と合同で防災力強化訓練を予定している

①全市民参加型防災フェスティバル開催で防災・減災意識の醸成を

提案

今後の防災訓練計画と、市議会との連携、自衛隊、消防、警察との共同訓練実施後の評価・参加者満足度・理解度に関する情報把握において、課題認識、今後の改善計画を伺う。

総務部長 アンケート調査では、「訓練の周知方法」や「本格的な避難所開設訓練開催」などの意見や要望があった。今年の5月に「災害対策本部設置訓練」や「情報伝達訓練」、「避難所開設・運営訓練」を県と合同で行う。市議会との連携については、情報の共有が極めて重要であると考えている。自衛隊や消防、警察との共同訓練においての実施内容の効果測定は、今後アンケート調査を実施し参加者の状況や課題の把握に努め、よりよい体制づくりを整えていく。

答 総務部長 アンケート調査では、「訓練の周知方法」や「本格的な避難所開設訓練開催」などの意見や要望があった。今年の5月に「災害対策本部設置訓練」や「情報伝達訓練」、「避難所開設・運営訓練」を県と合同で行う。市議会との連携については、情報の共有が極めて重要であると考えている。自衛隊や消防、警察との共同訓練においての実施内容の効果測定は、今後アンケート調査を実施し参加者の状況や課題の把握に努め、よりよい体制づくりを整えていく。

問 今後の防災訓練計画と、市議会との連携、自衛隊、消防、警察との共同訓練実施後の評価・参加者満足度・理解度に関する情報把握において、課題認識、今後の改善計画を伺う。

課題や問題点を補完しつつ、地域実情に合った認知症の方やご家族の目線を十分に取入れた、実行可能かつ持続可能な市町村認知症施策推進計画(☑)作成を強く要望する。

要望

課題や問題点を補完しつつ、地域実情に合った認知症の方やご家族の目線を十分に取入れた、実行可能かつ持続可能な市町村認知症施策推進計画(☑)作成を強く要望する。

答 福祉部長 共助拡充のため、チームオレンジ(☑)を運用し、活動の輪を広げていく。若年性認知症は相談に繋がらないケースが潜在する。相談窓口を含め若年層にも関連する病気であり普及啓発し支援に繋げていきたい。

問 小美玉市における認知症施策の課題と問題点を伺う。

- ☑ チームオレンジ…認知症の方やその家族の生活支援ニーズと認知症サポーターをつなぐ仕組み
- ☑ 市町村認知症施策推進計画…共生社会の実現に向けて様々な取組を位置付ける計画



誘致企業「朝日航洋」新拠点の立地について

ながつ としゆき
長津 智之



録画映像

答弁 ヘリのメンテナンスセンターが茨城空港隣接地に

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

答

産業経済部長 建設工事については、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

令和7年6月頃に着工し、令和8年8月頃に竣工の予定。完成後、機材搬入等の作業に向けた準備を進め、

答

産業経済部長 朝日航洋(株)はメンテナンスセンターのほか、ビジネスジェットや航空撮影等多様な事業分野があり、この様な分野についても、本市への立地を働きかけ、横への展開を検討する。

再質問

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。

朝日航洋(株)メンテナンスセンターが移転することで、航空産業立地で新たな期待はあるか。



▲エアロトヨタ格納庫イメージ
協力：朝日航洋株式会社

- ☑ 朝日航洋(株)…55機以上のヘリコプターとビジネスジェットで幅広い運航サービスを提供する会社



地域移行期における学校部活動について

やなか かずお
谷仲 和雄



録画映像

答弁 地域クラブとのよりよい連携の在り方を検討

問

学校部活動から地域クラブ活動(☑)移行までのプロセス(過程)及び学校部活動のあり方について問う。

答

教育長 各部活動の実態に応じて、合同チーム、拠点校、地域クラブへと段階的に移行し、地域展開していく。地域クラブ活動の更なる円滑実施に資するよう、学校関係者を含めた共通理解の促進を図るため、令和6年12月25日付で国より「部活動改革に伴う学習指導要領解説の一部改訂について」の通知があった。改訂の概要は、学校と地域クラブとの連携等に関する記載の新設、部活動の現状の位置付けの明確化、部活動における多様な生徒・ニーズへの配慮の3点。本通知に基づき、今後の部活動運営に当たり、引き続き、生徒の自主的・自発的な活動であるとともに地域クラブとのよりよい連携の在り方を検討していく。

要望

意欲ある生徒の受け皿となるよう要望する。

消防行政について

問

消防力の整備指針に基づく消防施設整備計画実態調査(☑)を踏まえ、市消防本部における現状と課題への対応を問う。

答

消防長 現在・課題は、職員数の不足や資機材の維持管理等では、消防・救急活動においては、消防車両のペアー運用での出動や部隊の載せ替え運用等に対応している。今後、消防力の整備指針に基づき計画的に整備を進める。



▶小美玉市消防本部
小川消防署

- ☑ 地域クラブ活動…部活動に替わるもので、学校と地域の連携により学生の活動の場を提供する
- ☑ 消防施設整備計画実態調査…消防庁が市町村の消防施設や人員の整備目標と実際の整備状況を調査する



災害被害を最小限に災害関連死ゼロを目指す

うちだ かずひこ
内田 和彦



録画映像

答弁 「命を守る TKB」を含めた整備を進める

問

災害時発災直後の避難所におけるトイレ設備をどの様に考えるか。また、衛生的にも臭わない「トイレトレーラー(☑)」の整備について現状を伺う。

答

総務部長 備蓄品として、本年度8000回分の携帯トイレを追加購入した。しかし、未だ県の基準からは不足しているため、今後も購入し、基準数量を確保して参りたいと考えている。「トイレトレーラー」整備検討については、様々な課題もある。



▶トイレトレーラー

問

ことから、導入については、慎重に検討して参りたい。今後とも、災害関連死ゼロを目指し、避難所における良好な生活環境の充実に向けて「命を守るTKB(☑)」を含めた整備を進めていく。

健康診断実施

問

児童生徒がプライバシー等に配慮された安心できる環境で、正確な検査・診察を受けることができる「健康診断」の実施が小美玉市の子どもたちにとって、重要であるが現在の状況について伺う。

答

教育部長 「正確な検査・診察に支障のない範囲で配慮する」と国の通知にある通り、各学校において、学校施設や教員体制にに応じ、また、学校ごとに委嘱している学校医からの所見に基づき、それぞれ学校の実情に合わせた配慮が行われている状況である。

- ☑ トイレトレーラー…車でけん引するなどして移動可能な「移動設置型水洗トイレ」
- ☑ TKB…トイレ・キッチン・ベッドの略



地域おこし協力隊員の募集採用状況は

いしい あきら
石井 旭



録画映像

答弁 募集定員数を満たし4名を内定した



▲いちご（市内栽培）

問 令和6年度における地域おこし協力隊（Ⅱ）の募集は、内定者からの辞退もあり、残念ながら採用に至らなかった。このことを踏まえ、令和7年度の募集内容と応募・採用状況を伺う。

答 副市長 募集内容は高齢化等により農業従事者数が減少していることを地域の課題と捉え、「新規就農者」を目指す地域おこし協力隊を募集することとした。応募・採用状況については、「いちご・稲作」で新規就農を目指す地域おこし協力隊4名の募集に対し、8名の応募があり、面接等を実施し、4名の内定者を決定した。地域おこし協力隊の募集にあたっては、協力隊員の活動費用を考慮し、報酬額を増額している。

答 副市長 地域おこし協力隊へのサポート体制の構築は必須であると考えている。そのため、県や協力隊OB・OGが開催する研修会などへ積極的に派遣し、知識の習得や住民との交流方法などを学ぶとともに、他自治体の協力隊員と交流を深め、仲間を増やすことで長年に渡って活躍できるような環境を整えていきたいと考えている。



▲いちご・稲作農家（市内）

問 既に地域おこし協力隊を受け入れた自治体では、活動に対するイメージのギャップや地域になじみず孤立するなどの理由で短期間で退任するよう事例が見受けられる。このことから、隊員へのサポート体制が必要と考えるが市の見解を伺う。

☐ 地域おこし協力隊…都市部から過疎地域に移住して、地域活性化のための活動を行う制度



子どもの遊び場（屋内を含め）の整備を

とだ だいが
戸田 大我



録画映像

答弁 子どもたちで賑わう遊び場づくりを進める



▲会派視察研修「日南市子育て支援センターことこと」の様子

問 新まちづくり構想計画などにおける、子どもたちの遊び場整備の計画は。

答 都市建設部長 令和7年度は百里飛行場エリアと羽鳥駅前エリアの事業化に向けた検討を進めるが、子どもの遊び場を含めた実施計画等の策定を行う。有識者会議や若者・子育て世代へのアンケート調査でも「屋内の遊び場」の意見があり、本市の魅力・ブランド力向上など、子育て世代を呼び込む、まちづくりにおける重要なコンテンツであると認識している。

要望

他の自治体を参考に、市ならではのコンセプトの詰まったものを作してほしい。

救急医療の
体制強化を

問 市の救急医療の体制と医師不足などの課題は。

答 保健衛生部長 周辺9市町村との連携で広域的な救急医療の体制の整備を図っており、周知についても広報紙やHPなどで掲示し、令和7年度も市民への幅広い周知を行っていく。医師不足に対しては、県知事へ要望書を提出し、未来の医療人材を育成するために、小・中学生に実際の医療現場に触れる機会を提供するなど、興味・関心を高める取組みを行っている。

要望

つくば市などが取組んでいる、休日や夜間でもオンラインで小児診療を受けられることで、尊い幼い命を救うことにも繋がると思われる。工夫して制度化してほしい。



▲つくば市休日夜間小児デジタル急患センター

◎その他の質問
消防職員の福利厚生について



八潮市の下水道管陥没事故を受けて

おにた たけや
鬼田 岳哉



録画映像

答弁 国要請以上の独自点検を実施、異常なし

問

陥没事故(☑)を受けて点検を含めた具体的な対応及び結果は。

答

都市建設部長 小美玉市は口径も経過年数も国・県の緊急点検基準に該当する管路が存在しなかったが、より厳格な独自基準での緊急点検を実施し、異常がないことを確認した。

問

類似事故が発生した際の体制は。

答

都市建設部長 大規模災害時には下水道機能を維持・回復するための「下水道BCP(☑)」に基づく。具体的には、実施すべき行動計画や、関連行政部局等との連絡・協力体制の構築等を策定している。

男女共同参画と
地方創生2.0

問

男女共同参画推進に向けた現状と今後の展開は。

答

市民生活部長 性別による固定的役割分担意識の解消をはじめとした、市民の男女共同参画社会に向けた理解が進んだと評価。しかし、まだ途上であることから、引き続き市民に対する意識醸成を図るとともに、具体的な各種体制の整備に向けて取り組んでまいり。

要望

国の「地方創生2.0(☑)」とリンクさせながら、育児・セミナーの実施や、女性起業・創業セミナー等、適正な事業を絞ったうえで持続可能な自治体の実現を念頭に置いて、具体的に取組んでいただきたい。

- ☑ 陥没事故…令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の陥没事故
- ☑ BCP…緊急事態発生時に被害を最小限に抑え、早期復旧させるための方法等をまとめた計画
- ☑ 地方創生2.0…国において、地方経済の自律的な成長と国民の生活環境向上を目指す取り組み



学校給食費無償化の安定的継続を

ふくしま
福島 ヤヨビ



録画映像

答弁 国・県に支援を要望し持続可能な体制づくりを目指す

問

学校給食の安定的無償化とおいしい給食を食べ続けられる対策は行われているか。

答

教育部長 給食費無償化が市町村単独事業でなく、国・県を挙げた取組となるよう、引き続き国・県に対して財政支援等の要望を続け、持続可能な体制づくりにつなげる。安定的な食料の確保を行い、国が定める学校給食摂取基準に基づき、引き続きおいしい給食を提供していく。

問

おみタク(☑)の試験運行が開始されるが、市外までの乗車は可能か。

答

都市建設部長 おみタクは、運行範囲を市内に限定することで買物や飲食店などの利用による地域経済の活性化に期待できることから、市外への利用は不可となる。市外への交通手段は、引き続き路線バスや既存のタクシー券をご利用いただきたい。

赤ちゃん全てに
祝い金を

問

出産祝い金について、滞納世帯には支給されないが、なぜすべての世帯に届かないのか。

答

福祉部長 出産祝い金事業は、加速する少子高齢化社会において、対象児童を出生した方またはその配偶者に対して支給される報償費と考えている。滞納のある方には、即座に不支給とせず、電話により納付期限等を説明することで、適正な給付に努めていく。

茨城空港あり方
検討会とは

問

非公開とされている当検討会で市長はどのような意見を言われたか問う。

答

市長 新まちづくり構想の交流拠点と茨城空港の連携強化、騒音問題などの地元意見を丁寧に確認すること、この2点を要望した。空港の機能拡張は様々な効果をもたらすことから、県にできるだけ協力していく考えである。

- ☑ おみタク…タクシー料金に応じて1回当たり500円又は1000円の利用者負担で残りの差額は市が負担する「定額タクシー」制度

簡単応募で景品チャンス!

第74回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第77号の中から、問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、QUOカード2,000円分を10名にプレゼントします。ぜひご応募ください!

問① 令和7年度一般会計予算は総額〇〇〇億円

問② 第1回臨時会での議案数は〇議案

問③ 一般質問で農業サポーター制度について答弁した部長は〇〇〇〇部長

◆第73回クイズの正解：問① 12 問② 福祉 問③ 産業建設

◇応募方法 電子申請・はがき・FAXなどで、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇締め切り 令和7年5月30日(金)まで
*当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835
小美玉市役所議会事務局宛
FAX：0299-48-1199
☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用しません。
☆クイズ当選者発表はQUOカードの発送をもってお知らせします。



応募用 QR

プレゼントクイズを通して寄せられた市民の声の一部をご紹介します

市民の声

いつもあまり気にしてよく見ていなかったんですが…今回はページをめくると難しい内容も見やすくわかりやすく掲載されていたので全ページ読んでました。気になる市政についてとても分かりやすく読みやすく掲載されていて良かったです。子どもが4人いるのでこれからもより良い市になるように期待しています。
(張星・I)

最近、メディア等で小美玉市の話題をよく見かけます。市役所、議会の皆様のPRの成果が現れてきているのを感じます。
(羽鳥・G)

いつも拝見させていただいています。子どもがいるため、子育て支援対策に関する情報が特に気になります。是非小学校の給食無償化をよろしくお願いします。
(上玉里・Y)

一般質問される市議の方ってイツメンですね…皆さん活発に発言されることを期待します。
(山野・H)



市のホームページから会議の様子が視聴出来る事を今回知りました。ぜひ見たいと思います。
(幡谷・O)

見えない所で動いてもらっている状況が見えるので、市議会だよりは見かけたら目を通すようにしています。
(堅倉・N)

一般質問を行った内容が実現出来ることを望んでおります。私には中学生の子どもがいます。中学生の給食費無償化は本当に助かっています。ありがとうございます。今後は子育て支援のため小学・園児の給食費無償化を望んでおります。
(上吉影・O)



たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。いただいたご意見を参考に取組んでまいります。

◀市民の声一覧はこちらから

淡水区ってどんなところ？

淡水区は台湾新北市にある人口約 20 万人の市轄区です。地理は台湾島の最北部に位置しています。風光明媚な土地として知られており、淡水の歴史ある街並みやサイクリング道路、夕日が海に沈む美しい光景など人気スポットを多数有しています。

淡水区と小美玉市の関係は？

淡水区と小美玉市は令和 6 年 10 月 18 日に「友好交流覚書」を締結し、友好交流都市となっています。淡水区は、サイクリングロードやフォトスポットで有名な夕日、水上から打ち上げる花火大会、名門ゴルフ場など、小美玉市と共通の地域資源を多く有しております。

今後はこの地域資源を活用し、観光・文化・芸術・産業・教育など幅広い分野において連携が期待されています。



淡水区の夕日

学

淡水区（台湾）と友好交流の鍵を探る

全体視察研修レポート



議会全体で実施した視察の報告です。

議会全体視察研修（報告）

参加者 長島議長、鈴木副議長、荒川議員、石井議員、島田議員、長津議員、香取議員、真家議員、山崎議員、戸田議員、宮内議員、鬼田議員

期 日 令和 7 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）

視察目的

友好交流覚書により、当市と淡水区で幅広い分野での交流を図ることから、議会においても友好交流を深め、今後の事業連携と協力を資することを目的に視察を行うもの

視察内容

①平溪天灯祭視察

新北市からの招待行事としてランタンの打上行事に参加

②新北市淡水区表敬訪問

地域行政と観光振興の連携について意見交換を実施

③淡水国民中学校の授業視察

英語による学校行事等の説明及び美術の授業視察

④新北市議会表敬訪問

市民参加型の政策形成が推進され、市民との対話を通じて行政の透明性を確保している取り組みについて知見を深めた





処理の流れ

- | | | |
|---|-------------|----------------------|
| 1 | 請願・陳情書の提出 | 議会事務局に提出 |
| 2 | 議会運営委員会で審議 | 付託委員会を選定 |
| 3 | 本会議で委員会に付託 | |
| 4 | 委員会で審査 | |
| 5 | 本会議で審査結果を報告 | 審査結果を報告し
議会の判断を下す |
| 6 | 関係機関に意見書を送付 | 採択の場合、
執行部等に送付 |

請願・陳情のご案内



請願・陳情とは…

請 願

市民が議会に対し市政における自らの希望を述べる行為が「請願」です。請願は市議会議員 1 人以上の紹介が必要です。請願者と紹介議員の署名または記名押印した請願書を提出することによって行います。

陳 情

請願と同様に市民が議会を通じて何らかの要望をするものですが、請願と異なり紹介議員は必要としません。

郵送で提出された陳情や外交・防衛に関する内容、市外在住者が代表者になっている陳情などは趣旨・内容によっては全議員に配布はしますが、常任委員会等での審査を行わないものとなります。

手続きなど詳細についてはこちらから▶



第 2 回定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3 議会運営 委員会	4 本会議 (議案説明等) 開会	5 議案調査	6 議案調査	7
8	9 議案調査	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (一般質問)	13 常任委員会	14
15	16	17 常任委員会	18 常任委員会	19	20 本会議 (報告、採決) 閉会	21

次の定例会は

6月4日(水) 開会予定

*議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

*委員会等の詳しい日程については、6月3日(予定)に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

*市ホームページから本会議の様様をインターネット配信しております。パソコン・スマートフォンからご視聴できます。また、本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所1階ロビーに設置されているTVモニターでもご自由にご覧いただけます(受付は不要)。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

編集後記

新年度が始まり、心新たなスタートをお過ごしのことと存じます。

令和5年12月から本市議会議員となり、1年以上の経験させていただきまし。すべてを把握するのはなかなか難しいですが、市執行部の計画や実行の進捗状況、先輩・同期議員の市行政のけん制・介入状況などの活動を見ながら、また他自治体との比較をするなどを通して、市議になる前、市民の一人であった時(今でももちろん市民の一人ですが)と比べて、市の状況について少なからず理解ができてきていると感じております。

逆に言えば、生活に大きく影響を受けている市民にとって、その市行政の状況を理解する機会が少ないということが言えます。そうなることさらに議員はどういった役割を果たしているのかがよく分からないのは当然のこと、結果として議員不要論にも繋がるのだと思います。

広報特別委員会では、市民の皆さまに本市議会を少しでも身近に感じていただけるよう、この1年をかけて、座学研修や視察研修を経て、方向性の検討、現行可能な誌面内容の変更、必要な予算の確保など、議会だよりの刷新に向けての準備作業を行ってまいりました。

私は個人的には、この作業自体が議会活性化であるし、それは市民により利益をもたらす活動に続いていくと感じております。

市民の皆さまと議会がより繋がりを強くしていくる広報活動を、これからも本委員会と議会全体の協力の下、取り組んでまいりたいと思います。

戸田 大我

発行編集責任者
広報特別委員会
委員長 長島 幸男
委員 香取 憲一
副委員長 山崎 晴生
委員 鈴木 俊一
委員 長津 智之
委員 真家 功
委員 戸田 大我
委員 鬼田 岳哉



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。